

ムダ使い 負担増 日本共産党のキツパリ対決 4議席



小田桐たかし 植田和子 高橋あきら いぬいえり

防災対策

被災地に学び、活かす

「段ボールベッド備蓄ゼロ」、「備蓄倉庫の増設ゼロ」を正す日本共産党に対し、市長は国・県等からの支援・応援の話ばかり…。被災地の教訓を活かし、防災・減災の強化が求められています。

被災者の願いに応える

日本共産党が提案した住宅再建支援金の増額など求める意見書は4度目の提案でやっと可決に。一方、いまだに背を向け続ける議員も…。



「白みりん」とつげば大盤振る舞い 24年度予算 日本共産党 反対

2024年度の年間予算は、市税22億円が増額され、829億円にも。365日対応の「第2次救急医療」の委託費は年870万円余（5年据え置き）の一方で、たった1日のイベント経費「990万円な盤振る舞い」です。日本共産党は、逆立ち姿勢を厳しく指摘し、高齢者の足の確保策や給食費無償化など提案しました。

2月15日～3月19日まで開催された市議会。市民の願いをよそに、ムダ使いや負担増が次々と明らかになりました。

開発

「いざきロード」に5億円

おおたかの森南から西へつながる道路。一度完成した道路を市長の独断で再整備（一方通行）に。

日本共産党の質疑で「総額5億3千万円にもなることが明らかになりました。市民からは「おおたかばっかり…」と不満の声。



高齢者

「保険料の値上げ…ホントに払いきれない」

4月から介護保険料は、基準額（第5段階）で年3600円も値上げです。後期高齢者医療保険料は、年平均3800円も負担増に。市民から「物価高騰の上、年金も増えていません。保険料がこんなに値上げされたら、くらしが厳しい」と怒りの声が聞かれています。

国の方針から訪問介護の報酬が引き下げに。市も懸念を表明するほどです。「保険あつて介護なし」にならないよう、公費増額に向け、一緒に声を上げていきましょう。

担い手不足が深刻に



ねほりはほり

事業系ごみ巡り ゴタゴタ

昨年、市が一方向的に発表した「事業系ごみの出し方変更案」。その影響は事業者や自治会、ボランティア等まで。「経費が3割も増える」との悲鳴も…。

日本共産党の追及で、不要な変更案であることが判明。仕切り直しが必要です。

「政治利用」とは…

附属幼稚園をめぐる陳情を採択した本会議。副議長が「政治利用だ」と複数の議員が聞こえるような声で発言。政策的な違いや対立は当然ですが、2度の議会で慎重審査した委員会審査を否定する姿勢に問題はないのでしょうか。

身近な要求実現



側溝の清掃とフタ修繕 (三輪野山2丁目)

いぬいえり



案内看板の設置、防球フェンス補充 (生涯学習センター)

高橋あきら



LED防犯灯5本設置 夜道が明るくなりました (東深井)

植田和子



冠水対策 工事予算化 (おおたかの森西4丁目)

小田桐たかし